

## 交換留学願

京都芸術大学 尾池 和夫 学長

私は、**2021年度後期**交換留学を希望しますので、本紙およびその他の応募書類を添えて願い出ます。

氏名	日本語	学籍番号		顔写真  裏面に氏名・学科を 記入の上、添付 (30mm x 40mm)	
	英語	学年	性別		
所属	学科・専攻	国籍			
	コース・領域	生年月日 (西暦) 年 月 日			
交換留学希望校	第1希望 国( )	大学名 (英語)	大学名 (日本語)		
		学部・学科・コース (英語表記可)			
	第2希望 国( )	大学名 (英語)	大学名 (日本語)		
		学部・学科・コース (英語表記可)			
連絡先	携帯電話番号	大学メールアドレス	@st.kyoto-art.ac.jp		
	携帯電話メールアドレス		@		
語学力	自己評価基準	⑤流暢・・・④・・・③自分の作品についてプレゼンできる・・・②・・・①理解不能			
	上記⑤～①から選んで 回答してください	英語	留学希望先現地語 ( ) 語		
	語学力試験受験実績 (以下に記載がある場合は、その試験の成績証明書のコピーを併せて提出してください) IELTS( )点、TOEFL( )点、TOEIC( )点、英検 ( ) 級 その他 ( : ) 点・級・grade				
海外渡航経験	渡航先	渡航期間	間	渡航時期・目的等	
	渡航先	渡航期間	間	渡航時期・目的等	
	渡航先	渡航期間	間	渡航時期・目的等	
受賞歴、展覧会・プロジェクト参加、職歴、課外活動等					

## 交換留学出願に伴う誓約書

京都芸術大学 尾池 和夫 学長

私は、交換留学に出願するにあたり、各選考段階から留学後の帰国に至るすべての過程において、次の各事項に対して同意するとともに、これを遵守することを誓約いたします。

1. 留学にかかるすべてのガイダンスやオリエンテーション、渡航前後の英語力チェックに参加します。
2. 留学に関して提出するすべての書類には誤りのないよう記載し、万一誤記載等が見つかった場合または変更等が生じた場合には、直ちに修正内容を国際交流センターに届け出ます。
3. 「交換留学願」に記載した連絡先に電話やメールがあった場合、速やかに受信の確認および連絡事項の回答を行い、万一連絡事項の未確認や未手続きが生じた場合の不利益については自己責任とします。
4. 留学にかかるすべての手続き（留学前・中・後における各種書類作成・提出、パスポート・ビザの取得、航空券・宿舍の手配、留学先における履修登録および単位認定関連書類の手配等）を適正期限内に滞りなく行います。
5. 必要書類の未提出や必要事項の未手続き、その他素行上の不良に改善が見られない場合は、交換留学が中止される可能性があることに同意します。
6. 留学先の国・地域の法令や留学先大学の定める規則および指導教員・担当者の指示に従うとともに、日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、自身の言動に責任を持ちます。

以上

<確認事項：次の各項目に該当する場合は、左端のボックスにチェックを入れてください>

- 今回の交換留学応募に際し、留学期間や留学経費等について保証人の同意を得ている【必須】
- 応募する留学期間に適合した交換留学ハンドブックの記載内容を理解している【必須】
- 交換留学ハンドブックに記載されている帰国後の単位認定についての注意事項をよく読み、単位認定願の提出が期日に遅れた場合は、当年度（当学期）の成績として認定されず、進級や卒業に支障がでる場合があることを理解している【必須】
- 今回の交換留学応募に際し、事前に所属学科の担当教員と相談している【必須】  
相談した所属学科担当教員名 ( )
- 今回の交換留学応募に際し、帰国後の就職活動やキャリア計画等について、事前に所属学科の担当教員（又はキャリアセンター）と相談している【必須】
- 交換留学の最終決定までには、学内選考と協定校選考の2段階の選考の両方に合格する必要があるため、学内選考に合格しても協定校選考で不合格になる可能性があることを理解している【必須】
- 今回の交換留学応募に際し、留学により履修計画に変更が出る可能性があることを、事前に資格支援センターで相談している【資格課程（教職・学芸員）受講者必須】
- 今回の交換留学応募に際し、事前に国際交流センターまたは芸術教養センターで相談している  
相談したセンターの教職員名 ( )

20 年 月 日 学籍番号： \_\_\_\_\_ 署名： \_\_\_\_\_

※交換留学が決定した場合は、上記とは別の「誓約書」を「海外渡航届」に添付して提出していただきます。